

西部環境センター維持管理記録書(令和5年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ	1号炉	2,390	
		2号炉	2,075	
		3号炉	1,212	

データ 項目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	1,032	800 以上
		2号炉	4月30日	985	
		3号炉	4月30日	983	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	186	概ね 200 以下
		2号炉	4月30日	179	
		3号炉	4月30日	174	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	15	100 以下
		2号炉	4月30日	24	
		3号炉	4月30日	39	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
		3号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
3号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰
排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 ^{※3}	2回/年	煙突 (#アップリング口)	1号炉	/	/	ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉	/	/	ng-TEQ/m ³ N	
			3号炉	/	/	ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量
排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置	採取した 年月日	結果の得ら れた年月日	測定結果	法・条例規制値		
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#アップリング口)	1号炉	4月14日	5月16日	0.036 m ³ N/h	37.64 m ³ N/h	
	1.3 ppm							
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					3.9 mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
	2.4 ppm							
窒素酸化物	1回/2月			45 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			/	50 µg/m ³			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#アップリング口)	2号炉	4月11日	5月16日	0.051 m ³ N/h	38.16 m ³ N/h	
	1.8 ppm							
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2.1 mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
	1.3 ppm							
窒素酸化物	1回/2月			59 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			/	50 µg/m ³			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (#アップリング口)	3号炉	4月18日	5月16日	0.019 m ³ N/h	38.15 m ³ N/h	
	0.67 ppm							
ばいじん	1回/2月					<0.001 g/m ³ N		0.08 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2.0 mg/m ³ N		200 mg/m ³ N
	1.2 ppm							
窒素酸化物	1回/2月			51 ppm	180 ppm			
全水銀	1回/4月			/	50 µg/m ³			

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。